

学校だより 札幌北陵

2012. 4 月号 vol. 11

平成24年4月27日(金)／編集・発行 企画総務部

北海道札幌北陵高等学校

〒002-0857 札幌市北区屯田7条8丁目5-1

電話 011-772-3051 FAX 011-772-3052

<http://www.sapporohokuryou.hokkaido-c.ed.jp>

ご挨拶 校長 近田勝信

ようやく暖かくなり春めいてまいりました。保護者並びに地域の皆様にはご健勝にてお過ごしのことと存じます。日頃から、皆様には北陵高校にご支援ご協力をいただき心より感謝申し上げます。



さて、北陵高校ではこの春、私はじめ11人の教職員が新たに着任いたしました。新たな戦力となるよう頑張りますのでよろしくお願い申し上げます。

昭和47年の開校以来41年を迎える北陵高校では、「進学+α」を合い言葉に、これからの世の中をたくましく生き抜く生徒を育てることに力を入れてまいりました。今年度は、学校経営方針に「生徒のために出来ることは何でもする」を新たに設定し、より一層教育の充実に努めてまいります。もとより、教育は学校の力だけではなく、家庭や地域の皆様と一体となってこそ子どもの成長があります。皆様には、学校の力が足りないときはどうぞお力添えいただきますようお願い申し上げます。

屯田の強風をもろともせず、生徒たちは元気よく動き出しました。勉強に部活動に、そして社会活動に一生懸命取り組む生徒の応援をお願い申し上げご挨拶とさせていただきます。



5-6月の主な行事予定

- | | | |
|----|--------|---|
| 5月 | 2日(水) | 生徒総会(5・6校時) |
| | 3日(木) | 憲法記念日、3年全統マーク模試 |
| | 7日(月) | 高体連壮行会(6・7校時)
スクールカウンセラー来校(午前)
部長主任会議 |
| | 9日(水) | 職員会議、1日看護体験(札幌医科大学) |
| | 11日(金) | ふれあい看護体験(勤医協病院) |
| | 14日(月) | 交通安全街頭指導(18日まで) |
| | 30日(水) | 高体連女子バスケットボール会場校 |
| | 31日(木) | スクールカウンセラー来校(午後) |
| 6月 | 1日(金) | 教育実習開始(4週間) |
| | 2日(土) | 3年進研マーク模試 |
| | 4日(月) | スクールカウンセラー来校(午前)
部長主任会議 |
| | 5日(火) | 遠足(1年:支笏湖モーラップキャンプ場
2年:道民の森 3年:ルスツリゾート) |

第41回入学式が行われました。

4月9日(月)に、第41回入学式が行われ、320名の新入生を迎えました。強風の吹く中、保護者とともに新入生が北陵の門をくぐり、新しい学級へと仲間入りしました。

式辞では近田校長より「与えられる勉強だけではなく、自らの意志を持って勉強に取り組んでほしい。しかし勉強だけではなく、これからの時代をたくましく生きて行く力も育んでほしい」と言葉がありました。

4月中、新入生はさまざまなオリエンテーションを通して、北陵生としての第一歩を踏み出します。



対面式・生徒会オリエンテーションが行われました

入学式に続き、4月10日(火)に生徒会主催による対面式が行われました。

先輩のプラカードに率いられ、担任を先頭に新入生が入場。やや緊張しながら、先輩と対面しました。近田校長からの激励メッセージに続き、生徒会作成の「学校紹介ビデオ」を見ながら、新入生は北陵高校での1年間を理解したようです。

吹奏楽局、チアリーディング同好会による歓迎パフォーマンスの後、新入生代表生徒によるお礼の言葉で幕を閉じました。

また、翌11日(水)には生徒会オリエンテーションが行われ、生徒会機構の説明や北陵祭の紹介、各部活動の紹介がありました。特に各部の勧誘パフォーマンスは、新入生を楽しませていたようです。本校では例年、約7～8割の生徒が部活動に加入し、活発に活動しています。



今年度着任した教職員

職名	氏名	前任校	教科
校長	こんだ かつのぶ 近田 勝信	北海道留萌高等学校	保健体育
教頭	みうら しんじ 三浦 真児	北海道帯広農業高等学校 (定時制)	国語
教諭	かねこ ふさと 金子 房人	北海道岩見沢東高等学校	理科
教諭	こばやし しんいち 小林 新一	北海道札幌真栄高等学校	国語
教諭	おおはし くにひろ 大橋 邦広	北海道岩見沢西高等学校	数学
教諭	おしざわ もとむ 押澤 求	北海道室蘭東翔高等学校	英語
教諭	さかい かずあき 酒井 一明	北海道標茶高等学校	理科
教諭	むかいだ あつし 向田 篤史	北海道静内高等学校	数学
教諭	こんの しろう 紺野 史郎	北海道室蘭栄高等学校	保健体育
実習 助手	ひび じゅんこ 日比 純子	北海道札幌北高等学校	
事務 主任	はたみや きよりのり 畑宮 清徳	北海道千歳高等学校	

どうぞよろしくお願いします。

学校で「家庭学習」を体験

～2学年家庭学習シミュレーション

4月20日(金)6・7校時に、2学年で家庭学習シミュレーションが行われました。これは学年全体で同じ空間・時間の中で実際の家庭学習の疑似体験を行うことで連帯感・一体感を持たせ、家庭学習に向かう姿勢を確認させることを目的として行われたもので、教室の机・椅子を体育館に持ち込み、全員一斉に60分間の勉強(数学)をしました。

長校学年主任からは「家では一人だが、みんなそれぞれの自宅で同じように勉強に取り組んでいる。みんなと一緒にやっているんだ、という連帯感をいつも感じながら、日々勉強してほしい。それが一人ひとりの学力を伸ばすエネルギーになる」とお話がありました。



交通安全教室が行われました

4月25日(水)7校時に、交通安全教室が行われました。今回は損保会社の方を講師に迎え、自転車事故の実態や、交通法規等について、具体的な説明をいただき、生徒は交通事故について

しっかりと学びました。本校ではほとんどの生徒が夏季期間は自転車通学をしておりますが、交通ルールやマナーを守り、被害者・加害者にならないよう学校としても十分指導してまいります。



1学年宿泊研修が

国立大雪青少年交流の家で実施されました

4月19日(木)～21日(土)、2泊3日の日程で1学年宿泊研修が行われました。本校では新入生オリエンテーションのまとめとして宿泊研修を位置付け、例年美瑛町にある国立大雪青少年交流の家を舞台とし、研修を深めています。今回も北陵名物の綱引きや、学習・生活面のオリエンテーションなど、中身の濃い3日間を過ごしました。

<1日目>

学校に集合し、バス8台に乗って大雪へ移動。まず最初の研修は「北陵生活のいろは」。北陵高校での過ごし方や今後の見通しなどの説明を聞きました。次の「集団作りのワークショップ」ではチームワークリングなど、ゲーム形式で仲間との触れ合いを体験。生徒はお互いに心を開き、クラスの結束も深まったようです。

<2日目>

この日は、宿泊研修のメイン行事となる「北陵で綱を引け」が行われました。綱引きと聞いて、多くの生徒は初めは疑問を感じるようですが、勝つためにはチームワークの良さが不可欠であり、自然にクラスの中に協力関係ができていきます。夕食後の研修では、北陵祭をはじめとする各種行事について、スライドを見ながら学びました。綱引きで疲れたのか、就寝状況も良好でした。

<3日目>

最終日はスピーチコンテスト決選が行われました。2日目に各クラスで予選を行い、1人ずつ代表者を決定。8名の代表者が壇上でそれぞれのスピーチを行いました。これまでの自分のあり方や、高校受験での体験、今後に向けてなど、それぞれの言葉でしっかりと表現していました。

3日間をとおして、新入生はひとまわり成長したようです。



>今年度も学校だよりを毎月発行いたします。保護者・地域のみなさまに向けて積極的に情報発信をしますので、学校のホームページと合わせてぜひお読みいただきますよう、お願い申し上げます。